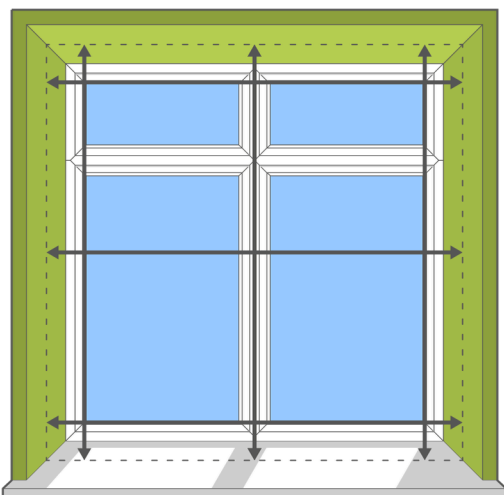


このガイドはツイスト2フィット（突っ張り式）の採寸ガイドです。
突っ張り式は窓枠の内側に取り付けるので「天井付け」を選択します。

ツイスト2フィット（突っ張り式）採寸方法



「天井付け※」は窓枠内側におさめる取り付け方法です。本体上部のメカ部分や本体が全て窓枠内に収まるので、すっきりとした印象になるのが特徴です。周囲に家具などを置いた時に干渉しない点もメリットです。

※天井付けは図のように窓枠（木枠）内に取り付ける場合のほか、鴨居内など周辺が壁で覆われた中にシェードを設置する場合を含みます。

注意：

ツイスト2フィット（突っ張り式）は、突っ張る強度に影響が出るため、必ず金属メジャーを使用してmm単位で採寸して下さい。

- 窓枠の内寸を測ります。縦と横いずれも上の図のように3か所の寸法を測定するとより正確な数値が得られます。幅の数値が異なる場合は、突っ張る箇所（上部）の寸法を入力します。

- ゆとりは差し引かず、採寸したそのままの寸法で注文します。
ツイスト2フィット（突っ張り式）は、サイドに部品があるため、生地幅は注文寸法（窓枠内寸）より下記の通り小さくなります。

- 幅が58.5cm～61.4cmの場合、注文寸法（窓枠内寸）から左右合わせて約3cm小さくなります。
- 幅が61.5cm～210.5cmの場合、注文寸法（窓枠内寸）から左右合わせて約5cm小さくなります。



アドバイス：

スクリーンを取り付ける窓枠の奥行きを確認しましょう。取っ手など障害物がないかもチェックしてください。
(図参照)



必要な奥行

幅58.5cm～61.4cm

4cm

幅61.5cm～210.5cm

5cm

注意

- 幅が58.5cm～61.4cmの場合、必要奥行は4cmですが、突っ張る部品の直径は4.3cmです。
- 幅が61.5cm～210.5cmの場合、必要奥行は5cmですが、突っ張る部品の直径は6cmです。